

議会 ながいずみ



3月定例会

29年度予算	2
28年度補正予算・条例	8
ズバリ! 町政を問う	
8人が一般質問	10
まちかどインタビュー	20

幼保がひとつになった
北こども園
～入園式～



QRコード

2017. 5. 1
No.182

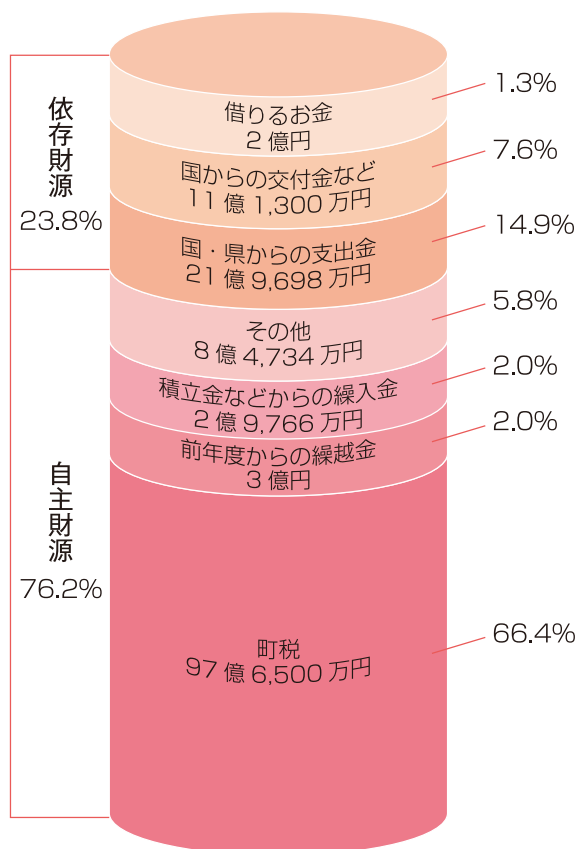
年4回発行(2・5・8・12月)

3月 定例会

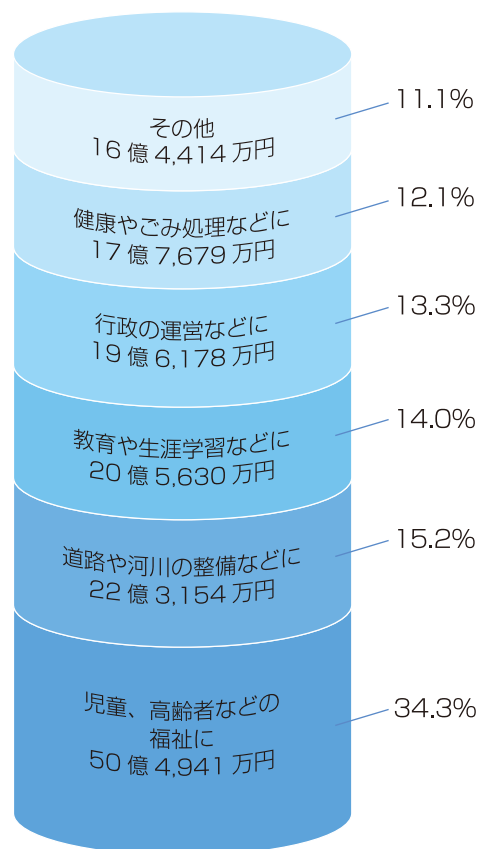
29 年第 1 回定例会は、3月1日から 22 日まで 22 日間の会期で開かれました。29 年度予算、28 年度補正予算、条例の制定などの 27 議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。

29 年度予算のあらまし

一般会計と特別会計と企業会計を合わせた予算総額は、約 238 億 8,400 万円で、前年度に比べて 1.3%の減となりました。
一般会計は、147 億 2,000 万円で、昨年度と同様に過去最大規模の積極的な予算編成となっています。



町に入るお金



町が使うお金

予算総額

1 万円未満は切り捨ててあります。

会 計	29 年度	28 年度	前年度比
一 般 会 計	147 億 2,000 万円	147 億円	0.1% 増
国民健康保険事業	41 億 6,800 万円	40 億 5,300 万円	2.8% 増
後期高齢者医療	7 億 1,500 万円	6 億 6,300 万円	7.8% 増
介護保険事業	25 億 6,200 万円	25 億 6,600 万円	0.2% 減
下水道事業	9 億 7,800 万円	9 億 4,000 万円	4.0% 増
土地取得事業	37 万円	52 万円	28.2% 減
水道事業	7 億 4,062 万円	12 億 6,909 万円	41.6% 減
合 計	238 億 8,400 万円	241 億 9,161 万円	1.3% 減

1 万円未満は切り捨ててあるため、合計額は一致しません。

29年度重点施策 6本の柱

豊かな心と生きがいを育むまち 教育学習分野



- ・ ICT を活用した学習環境整備
- ・ 小中学校、幼稚園への防犯カメラの設置
- 新** がんばる中学生応援事業補助金
- ・ 桃沢野外活動センター安全施設改修
- ・ くすのき学級事業 ほか

ふれあいささえあい健やかに暮らせるまち 健康福祉分野



- 新** こども交流センター運営事業
- 新** 新生児聴覚検査事業
- ・ まちなか健康交流事業
- ・ 福祉会館周辺整備
- ・ 高齢者タクシー・バス利用助成事業 ほか

活発な都市活動を支える便利で調和のとれたまち 都市整備分野



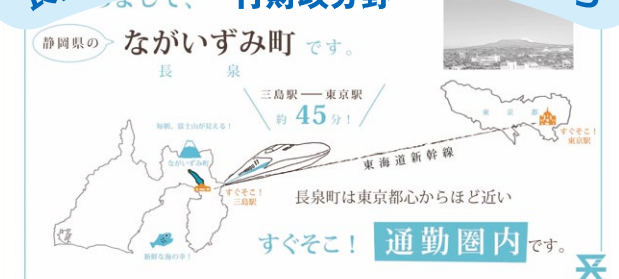
- ・ 生活空間満足度向上事業
- ・ 都市計画道路高田上土狩線事業
- ・ 木造住宅耐震補強事業費補助金
- ・ 移住定住のための三世帯同居支援補助金
- ・ 橋梁長寿命化事業 ほか

地球環境と安全・快適な生活環境を守るまち 生活環境分野



- ・ 防災センター（仮称）整備
- ・ 住宅用新・省エネルギーシステム設置費補助金
- ・ ルミナスストリート整備事業
- ・ 大規模地震対策等総合支援事業
- ・ 生活空間満足度向上事業 ほか

パートナーシップが確立し 良質なサービスが効率的に提供されるまち 行財政分野



- 新** 都市ブランド戦略事業
- ・ 協働によるまちづくり推進事業補助金
- ・ マイナンバー制度対応仮想化システム構築業務
- ・ コミュニティ施設整備事業等補助金 ほか

産業が力強く育つ活力あるまち 産業経済分野



- ・ 長泉わくわく祭りの開催
- ・ 地域産業立地事業費補助金
- ・ ハイキングコースのサイン等整備
- ・ 産業祭の開催
- ・ 就労機会支援事業 ほか

持続的に発展し続ける まちづくりを

29年度予算を集中審議

29年度の各会計予算は、総務民生委員会・建設文教委員会に審査を付託しました。委員は説明を受けた後、慎重に審議を行いました。ここでは、主な委員会質疑の内容を紹介します。

健康福祉分野

新生児のために

新 新生児聴覚検査事業 166万円
新 里帰り等新生児聴覚検査補助金 47万円

質疑 事業の概要は。

健康増進課長 新生児の聴覚障害の早期発見と早期療育をはかるために、その費用の一部を助成するもので、新生児全員を対象としている。

駐車場増設

福祉会館駐車場整備

1千400万円

質疑 事業の概要は。

福祉保険課長 福祉会館と在宅福祉総合センターの駐車場不足を解消するため、芝生広場などを全面アスファルト舗装の駐車場に整備するもので、約30台の駐車場を予定している。

待機児童対策

町立認定こども園 運営事業

新 3千636万円

質疑 延長保育や一時預かり保育の見込み数は。

こども育成課長 延長保育は1カ月あたり延べ80人、一時預かりは1カ月あたり延べ130人を見込んでいる。

質疑 保育業務支援システムの内容と、他園への導入の考えは。

課長 主に入出口で登降園管理を行うほか、保育記録の作成など、保育士業務多忙化改善のためのシステムである。他園への導入は、北こども園導入後の検討課題と考えている。

子育て支援

ファミリー・サポート・センター事業援助 活動費補助金

新 50万円

質疑 受託会員の補助額と補助件数の見込みは。

子育て支援戦略室長 補助額は、静岡県最低賃金と、受託会員平日1時間あたりの活動費の差額とする。補助件数は、過去の実績から1件あたり4時間の活動時間を年間600件見込んでいる。

後期高齢者医療 人間ドック助成

後期高齢者 健康診査事業

新 2千223万円

質疑 新規人間ドック事業の予算額は。

福祉保険課長 国保事業と同様に、人間ドック、脳・心臓ドックを実施する。人間ドックは20人48万円を見込み、脳・心臓ドックは22人、84万円を見込んだ。

介護予防の推進

地域支援事業

6千467万円

質疑 要支援・要介護になる前からの介護予防を推進するために、どのような事業が拡充されるのか。

長寿介護課長 一般介護予防事業の中で、認知症予防、運動教室など、地域の介護予防活動の支援に力を入れていく。

国民健康保険

質疑 被保険者数が減少している主な理由は。

福祉保険課長 後期高齢者医療制度への移行が主な理由である。



整備予定地を委員会で現地調査



みんなで楽しく健康づくり

教育学習分野

中学生を支援

がんばる中学生応援

新 事業補助金
169万円

質疑 補助金の算出見込みは。

こども育成課長 町内に

居住する公立・私立中学生を対象とし、英検3級以上の受験は補助額2千800円で450人分を見込んだ。インフルエンザ予防接種は中学3年生を対象に補助額1千円で430人分を見込んでい

電子黒板

ICTを活用した
学習環境整備
5千298万円

質疑 事業の内容は。

こども育成課長 電子黒板を左記のとおり設置する予定である。

長泉小学校	15基
南小学校	13基
北小学校	13基
長泉中学校	10基
北中学校	11基

トイレの洋式化

町立小・中学校の
トイレ改修
4千730万円

質疑 トイレ改修後の洋式化の進捗率は。

こども育成課長 小学校は65・4%、中学校は66・0%である。

学校の整備

小学校施設整備費
1億8千536万円
中学校施設整備費
8千280万円

質疑 小中学校の施設整備の主な内容は。

こども育成課長 左記のとおり。

長泉小学校	空調整備、受水槽、高架水槽改修設計 屋上防水、照明設備改修
南小学校	放送設備改修設計 屋上防水、外壁、トイレ改修
北小学校	空調設備、内装、プール防水改修設計
長泉中学校	受水槽、空調設備、内装改修設計 屋内消火栓、体育館トイレ改修
北中学校	給排水管、内装改修設計 空調設備改修

図書館の充実

資料管理事業費
1千232万円

質疑 資料の年間購入予定数は。

生涯学習課長 一般図書3千500冊、児童書2千300冊、DVD45点、CD45点、団体貸出専用図書700冊などの購入を見込んでいる。



人気の新書コーナー

給食費の見直し

小中学校給食納付金
2億1千882万円

質疑 給食費改定後の金額は。

学校給食センター所長 小学生は月額4千300円、中学生は月額5千100円、1食あたりは小学生用が259円、中学生用が307円になる。

質疑 見直しの要因と、保護者への周知は。

所長 給食費は16年間変わっていない。この間、消費税率の改定や物価の上昇などで食材の調達が大変厳しい状況にある。安定した給食を提供するため、見直しを行った。保護者への周知は、学校を通じて文書を配布し、ホームページでも掲載し、周知に努めている。

発掘調査

新 埋蔵文化財
調査事業費
990万円

質疑 事業の内容は。

生涯学習課長 大峰A遺跡の発掘調査により、縄文時代の遺物が約6万5千点出土した。29年度から県委託事業として発掘調査結果の整理と報告書の作成業務を実施する。主な経費は、臨時職員の賃金、外部委託する分析、実測業務の委託料である。



出土した縄文時代の土器

社会情勢や住民ニーズに的確な対応を

どう生かす？

町民の生活に潤いを

生活環境分野

交通安全の推進

生活空間満足度

向上事業
400万円



昨年度の現地調査の様子

質疑 重点地区はどこか
地域防災課長 長泉小学校周辺か南小学校周辺を候補地としている。今後、地元区の意向も確認しながら決定する。

大規模地震に備えて

大規模地震対策等

総合支援事業
9千384万円

質疑 事業の内訳は。

地域防災課長 デジタル地域防災無線の修繕1千600万円、同時通報用防災行政無線デジタル化工事5千万円、防災倉庫建設と移設工事800万円、災害用マンホールトイレ設置工事1千200万円などである。

きれいな河川に

水質汚濁対策事業費

651万円

質疑 増額の理由は。

くらし環境課長 梅の木沢川に流れ込む工業団地専用排水路の水質検査で、沈着物の調査を実施するための予算を追加した。



調査河川の門ノ川（原分地先）

雨水排水路の調査

雨水排水路維持管理
計画策定事業

3千639万円

質疑 事業の内容と、調査河川は。

工事管理課長 町が管理する雨水排水路を効果的、効率的に維持管理するために現状把握と課題整理を行う。29年度は、門ノ川、久保田川、境川、耕地川、松川を予定している。

都市整備分野

公園の整備

鮎壺公園整備事業

1千万円

質疑 測量業務の内容と範囲は。

建設計画課長 都市計画決定している区域約1.3haの現況測量と、境界を確定するための用地測量を行う予定である。



鮎壺公園の整備予定地

定住人口の増加に

移住定住のための
三世代同居支援補助金

1千万円

質疑 内容と予定件数は。

建設計画課長 三世代が同居するための住宅取得は100万円を限度とし、住宅改修は50万円を限度として補助する。住宅取得が5件、住宅改修を10件見込んでいる。

北部地域の アクセス道路

北部地域幹線道路
調査事業

750万円

質疑 事業の内容は。

建設計画課長 城山交差点に新たな町道を接続した場合の、国道246号へ与える影響を検証する交通解析を実施する。



修繕予定の南部地区センター

南部地区センター 改修

南部地区センター外
壁及び屋根改修工事

1千998万円

質疑 工事の内容は。

住民窓口課長 外壁のタイル部分に小規模な浮き、剥がれが点在しているため、剥がれ防止対策を行う。また、屋根の錆や不良箇所の修繕や塗り替えを行う予定である。

堅実な町政運営を 議会で徹底チェック



若い技術者を賞揚

技能功労者表彰事業

38万円

質疑 青年卒を設けた狙いは。

産業振興課長 40歳以下

で優れた技能を有し、将来を嘱望される方を賞揚することで、労働意欲の高揚をはかり、町の産業振興へつなげたい。



改修予定の農道（元長窪地先）

農業用施設の修繕

農業用排水路
改修事業費

1千960万円

質疑 事業の内容は。

産業振興課長 元長窪の

長窪第2配水場南側の農道で、擁壁、側溝、舗装などの工事を行う。また、不測の事態に緊急修繕を行う。



都市イメージの向上

都市ブランド戦略

新 1千695万円 事業

質疑 事業の内容は。

行政課長 広告業界トッ

プクラスの事業者による広報戦略のノウハウ提供や、住民が参加するワークショップの運営、ブランドコンセプトの決定、キャッチコピーやロゴデザインの制作と商標登録業務などを予定している。



整備予定の住民窓口課ロビー

インターネット
環境の充実

公共施設公衆無線
LAN整備事業

99万円

質疑 整備箇所は。

行政課長 役場本館1階住民窓口課、健康づくりセンター待ち合いロビー、文化センターエントランスホールの3カ所に設置する。



マイナンバーカード

マイナンバー制度

マイナンバー制度対
応仮想化システム
構築業務

5千205万円

質疑 今後のスケジュールは。

企画財政課長 29年7月

のマイナンバー制度運用が始まるまでに、国のセキュリティ基準を満たすマイナンバー関連ネットワークと、内部情報ネットワークを分離させる。

予算編成にあたり

質疑 予算の有効活用をはかる対策は取ったか。また、投資的経費が減額された要因は。

企画財政課長 当初予算

の編成にあたり、過去の決算額や実績を考慮し、当初見込みと決算額に乖離が出ないよう精度の高い予算要求をするなど、予算編成説明会や予算査定時に周知徹底した。また、防災センター（仮称）整備事業などの増額要因に対し、こども交流センター整備事業などの完了に伴う減額により、投資的経費は前年度に比べ減少した。

会 計	補正予算額
一 般 会 計	9,860万円増
国民健康保険事業	618万円増
介護保険事業	47万円増
水道事業(収益的支出)	2,200万円減
水道事業(資本的収入)	5,000万円減
水道事業(資本的支出)	1億3,600万円減
下 水 道 事 業	4,555万円減
土 地 取 得 事 業	11万円増

1万円未満は切り捨ててあります。

全会一致で可決

28年度補正予算

補正予算の主な委員会質疑の内容を紹介します。

基金へ積み立て

財政調整基金

積立事業費
1億4千万円増

質疑 積立金が多額となった理由は。

企画財政課長 工事や業務委託の入札差金などに伴う減額が主な要因である。また、年度を通して執行する事務事業では、経費や事業費の確定が年度末になることなどから、予算残による積立が年度末に集中した。

予防接種費の減額

母子予防接種費

130万円減
成人・高齢者予防接種費 200万円減

質疑 接種者の見込みが少なかった検証と理由は。

健康増進課長 日本脳炎は、ワクチンが不足している希望しても接種できない状況で、見込みよりも少なかった。子宮頸がんワクチンは、積極的な接種勧奨を控えている中、接種者も少なかった。高齢者肺炎球菌ワクチンは、65歳以上の定期接種対象者のほかに、希望者の分を計上したが、見込みよりも少なかった。

利用者の増加

障害児通所給付事業費

2千600万円増

質疑 増額の理由は。

福祉保険課長 利用できる施設環境が整い、利用者が増加したことによる。

燃料費の減額

火葬場維持管理費

150万円減
焼却場維持管理費 500万円減

質疑 火葬場と塵芥焼却場の燃料費減額の理由は。

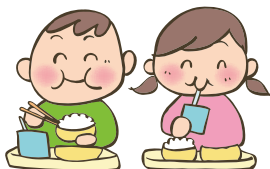
くらし環境課長 予算措置していた燃料の灯油単価が下回ったためである。

学校給食センター管理費

480万円減

質疑 減額する光熱費の内訳は。

学校給食センター所長 電気料が120万円、ガス代が325万円、水道代が35万円である。



国からの交付金減額

社会資本整備総合交付金

2千609万円減

質疑 減額となっているが、予定されていた事業は実施できるのか。

建設計画課長 国の交付金が減額となるが、一般財源を充当することで、当初計画どおりの業務を実施する。

工事管理課長

当初予定していた事業は、すべて実施する。不足した財源は一般財源を充当する。



下土狩駅東交差点付近

決 議

小永井康一議員に議員辞職勧告

小永井康一議員は、29年第1回定例会の22日間の会期中、議会活動で2回の無断欠席と1回の遅刻があった。これは議員として自覚のない無責任な行動であり、議会の品位を著しく損なう行為である。過去にも、無断欠席や遅刻、フアックスによる町民への事実誤認の情報発信などにより、町民と議会を混乱させている。28年11月定例会では、一般質問における事実誤認の発言などにより、6日間の出席停止の懲罰を受けたばかりであり、本来ならば失地回復のため議員としての自分の行動に全力で注意を払うべきである。

以上の事により、町民から負託を受けた議員の立場と職責を十分認識し、良識ある行動をとらなければならぬ町議会議員としては不適格である。したがって、これらの行為について、社会的、道義的責任を重く受け止めるべく、議員辞職勧告を決議する。

全会一致で可決



長泉町立幼保連携型 認定こども園条例を制定

全会一致で可決

この条例の内容は

現在の町立北幼稚園を改修し、町立北こども園として新たに開園する幼保連携型認定こども園の設置や管理の規定を整備するため、制定するもの。

質疑 園区は。

これも育成課長 1号認定子ども（幼稚園相当の子ども）は、北幼稚園の園区を踏襲する。2・3号認定子ども（保育園相当の子ども）は、園区はない。

質疑 保育料は。

課長 1号認定子どもは、町立幼稚園と同じである。2・3号認定子どもは、保育園と同じ保育料となる。

この条例の内容は

職員が、外国で勤務などをする配偶者と生活を共にすることができ、配偶者同行休業制度を導入するため、新たに制定するもの。

長泉町職員の配偶者同行休業に関する条例

質疑 給食の提供体制は。

課長 2・3号認定子どもは、給食提供が必須である。1号認定子どもは、保護者が給食を希望する場合に提供する。

そのほか条例の一部改正
4件

路線の認定

都市計画道路高田上土狩線下土狩工区の事業認可取得に伴い、町道843号線として認定。

全会一致で可決

指定金融機関

三島信用金庫を指定
29年7月1日
31年6月30日

全会一致で可決

固定資産評価
審査委員

長澤 勇 氏
伊藤 雅之 氏
鈴木 博行 氏

同意

意見書

「精神障害者に対する他障害者並みの交通運賃割引適用を求める意見書提出に関する陳情」が提出され、審議の結果、全会一致で可決し、「精神障害者の交通運賃割引に関する意見書」を関係機関に提出した。

議会改革特別委員会 報告

議会改革特別委員会は、27年9月定例会で「議会の活性化を推進し、議会機能強化と議員力の向上」を目的に設置し、これまで13回の委員会を開催し、協議検証を重ねた。

調査項目

①前議会改革特別委員会決定・実施した内容の評価と検証

②議員定数の適正化

③議会予算

④政務活動のあり方

⑤議会基本条例の必要性

⑥政策検討協議会

⑦請願・陳情

⑧議会のあり方

⑨資料のペーパーレス化

提言1

政務活動費の改正

「政務活動費支出のための運用指針」の改正

旅費などの運用指針を見直し、支出限度額を定めた。

提言2

資料のペーパーレス化

議会関係資料のペーパーレス化をはかるため、タブレット導入に向けて進める。

提言3

陳情の取り扱い

議会運営委員会の審査を受け、審議事項とするか判断することとした。



ズバリ!

町政を問う

◆8人が一般質問◆

1 下山 和則 議員

1. 線路下をくぐる地下道路（アンダーパス）の取り組みは
2. 三島駅北口周辺の下水道事業の早期着手を
3. 特定健診等の対象年齢の引き下げを
4. 町内の公立幼稚園の給食実施は

2 溝口 伊佐雄 議員

1. 「都市計画道路池田柵線」開通の検証と将来像は
2. “医療のまち長泉”を将来の重点施策の中核に

3 小永井 康一 議員

1. 町長の体調不良による執務への影響は
2. 火葬場移転プロセスの疑問点を問う

4 杉森 賢二 議員

1. 将来を見据えた少子化対策を
2. コミュニティバス運行で住みよい街に

5 植松 英樹 議員

1. 高齢者施策の充実を
2. 障がい者向け接遇対応改善に向けて
3. 今後の行政運営は

6 宮口 嘉隆 議員

1. 魅力ある町は目に映る街並み景観
2. 三位一体で安全安心（犯罪・詐欺対応）

7 大沼 正明 議員

1. 町内に住む目の不自由な方の安全安心な生活のため
町の配慮と支援を

8 土屋 誠 議員

1. 町政運営を問う

一般質問とは…議員が町長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針など諸問題を、報告や説明を求めたり質問することをいいます。



下山 和則 議員



幼稚園にも給食を（中央保育園）

Q 公立幼稚園の給食実施は

A 多くの課題があり対応は難しい状況

給食への考えは

問 他の自治体で給食を実施している事例は。

こども育成課長 近隣では、小山町、函南町、沼津市などが実施している。未実施は当町のほか、三島市、裾野市である。

問 文部科学省通知で、幼稚園において適切な給食の実施に努めることとなっているが、見解は。

教育部長 給食提供は全園児が対象となるが、現状は弁当を希望する保護者のほうが多いことや、センター方式では食器類の保管洗浄、配送・配膳など、多くの課題があり、

実施は考えていない。

問 外部委託の実施、あるいは、週1回程度、試験的に給食はできないか。

部長 外部委託は、食の安全、食育、アレルギー対策など、多くの面で課題があり、実施の考えはない。週1回の試験的な給食も、給食センターの

1日の処理能力が限界であり、実施は難しい。

問 今後、保護者からの要望が出た場合の対応は。

部長 現状の施設では物理的に対応が困難な状況であることや、保護者のニーズも弁当希望者のほうが多い現状を説明する。

Q 三島駅北口周辺の下水道の早期着工を

A 事業計画に基づき順次整備する

早期着工の考えは

問 三島駅北口周辺をいつ下水道事業計画に加えたか。また、地元区への説明会の実施は。

上下水道課長 地元区からの要望もあり、26年3月に北部第4処理分区の事業計画区域を約38ha拡

大している。また、地元説明は、工事実施時点で工事範囲の関係者への説明会、または個別説明により対応していく。

問 現在の三島駅北口周辺の整備状況は。

課長 27年度から幹線管渠の整備進捗に併せ、面整備を下流側から進めて

いる。28年度には、下土狩の御嶽堂交差点から北上する幹線管渠を布設する工事を実施した。今後、三島駅北口方面へ順次進めていく。

問 早期の着工と事業状況の地元への周知は。

課長 三島駅北口周辺まで整備が完了するには、

まだしばらく時間がかかる。事業の周知は、引き続きホームページに掲載することや、事業計画を変更する際にパンフレットを作成して公共施設に配架するなど対応する。



新たな道路に夢が延びる



溝口 伊佐雄 議員

Q

池田柵線開通検証と将来像は

A

民間と連携し住民福祉に寄与する土地利用を目指す

問 池田柵線の開通した区間の町負担額は、建設計画課長

負担額	国・県	町
県道区間(約400m)	約21億円	負担なし
県道区間(約800m)	約35億円	約40億円
合計	約56億円	約40億円

道路愛称名は

問 池田柵線の道路愛称名の決定は。

都市環境部長 29年度中に、三島市境から国道246号陣場交差点までの愛称名の選定を実施する。

一般公募や地元からの提案をいただき決定する。

町内循環バスの運行を 将来のまちづくり構想

問 中土狩地域池田柵線への循環バス運行計画は。まちづくり構想は。

企画財政課長 医療、商業施設の進出が著しく、新たな町の顔となるエリアであり、29年度コミュニケーションバス再編検討調査の中で検討していく。

都市環境部長 町の発展する土地利用が進められるような町づくりを目指し、民間と連携をはかりつつ推進する。

Q

「医療のまち」を将来の重点施策の中核に

A

総合計画の推進と都市ブランド戦略を展開していく

町の新たなキャッチフレーズの発信は

問 現状からステップアップする町の施策展開は。

総務部長 町総合計画後期基本計画の重点プロジェクトで、さらなる「まちのイメージアップを図るための広報戦略の

策定」を掲げ、29年度から長泉町都市ブランド戦略のプロジェクトを立ち上げる。この中で住民や団体などによる推進会議、役場内でのプロジェクトチーム、町民が参加するワークショップなどでの意見を基に、町の魅力・強みを探していきたい。

教育現場での医療教育対応は

問 小中学校での医療体験や知見の教育は。

教育長 文部科学省が推進するキャリア教育に基づき、幅広い職業体験を実施している。医療分野の体験は22年度から、県立静岡がんセンターで町

創生したい。

躍動する町の創生

問 躍動する施策とは。

総務部長 町総合計画と、まち・ひと・しごと創生総合戦略を進めることで創生したい。

内中学生が病棟や医療業務の見学・看護師体験を行っている。



小永井 康一 議員



老朽化が進んだ火葬場

Q

町長の長期療養による影響は

A

現在まで公務に大きな影響は生じていない

町長の体調は

問 執務の停滞は。

総務部長 町長は28年8

月10日に脳疾患により体調を崩し、入院した。その後リハビリを中心に治療し、2月7日に退院した。入院中も28年10月以降、担当医師の許可を得

て、週1日程度のペースで登庁し、公務を行ってきた。退院後も言語障害の回復を中心としたリハビリを行っており、今後

も通院治療を行いながら公務に当たる予定である。町長は入院当初から、意思決定は何の支障も無い状況であり、登庁時や入院先の病院で重要案件を

中心に判断を仰ぎ、その判断に沿って各職員が職務に当たっている。現在まで公務に大きな影響は生じていない。

問 町民へ正確な情報を。

部長 町長はすでに退院しており、今後、町長が公務に当たる機会も増えることが予想されること

問 新聞や広報が必ず

みななどに掲載する予定は。

部長 現在、その予定はない。

Q

広域火葬場は合併を意識した施策か

A

裾野市との協議の中で議題にもあがっていない

法的根拠の確認

問 火葬場を裾野市に建設することが決まったこと

というなら仕方がないが、現火葬場は都市計画法施行前に建設された。法に対する既得権は。

建設計画課長 都市計画

法には既得権に関する規定には既得権に関する規定

定はない。

問 現在地建て替えに建築基準法51条ただし書き

許可を受けられるのでは。

課長 許可が受けられるのは、これまでも答弁しているとおり、増築と用途変更のみである。

問 施設を残す考えは。

また移転後の用地利用は。くらし環境課長 火葬場

移転後、建物を撤去し更地にする。その後の計画は、現時点では決まっていない。

課長 これまでも答弁しているとおり、そのようなことはありえない。

問 火葬場広域計画は合併を意識した施策か。

総務部長 裾野市とのさまざまな協議の中で合併は、議題にも話題にもあ

がっていない。

問 火葬場検討委員会を当局の意図通りに誘導していないか。



長小近くに放課後児童会増設



杉森 賢二 議員

Q

将来を見据えた子育てに必要な整備を

A

子育てしやすい環境づくりを進めていく

将来に向けた少子化対策

問 放課後児童会の待機児童の現状と対策は。

教育部長 南小、北小学校の待機児童が56人発生している。子ども・子育て支援事業計画を前倒し、施設の増設に向け適地の確保に努める。

問 認可外保育所の関わり現状と今後は。

こども育成課長 認可保育所に入所できない場合、認可外保育所を利用する保護者に利用料を補助している。保育を必要とする子どもが、希望する認可保育所に入所できるよう保育環境整備に努める。

問 人口減少傾向にある20代が活躍できる就労の場の提供が必要では。

産業振興課長 町で取り組む官民連携複合施設「フレスポ長泉」の整備や、策定中の立地適正化計画や商工会で取り組む「中心市街地活性化事業」調査を受け、若年世代の増加も見込めるよう

な、おしゃれで魅力的な企業や店舗の誘致に努めたい。

問 ワーク・ライフ・バランスの取り組みを。

総務部長 子育て支援や社会保障の基盤を強化し、多様な個人が能力を発揮できる活力ある社会づくりに取り組むたい。

Q

コミュニティバスの実証運転を

A

30年度に協議が整い次第実施したい

便利なコミュニティバスの運行実現を

問 清水町の商業施設で、清水町内循環バスとの地域連携の考えは。

企画財政課長 共同運行

していた事業だったが、18年から単独運行となった経緯もあり、改めて可能性を検討したい。

問 100円で町のどこへでも行けるような、複数ルートの計画は。

課長 コミュニティバス再編検討調査を行い、質問の複数ルートに関係も併せて検討したい。

問 バス運行の計画から運営まで民間企業と進めていく考えは。

問 北部地域と中心市街地を結ぶ、便利なシャトルバス運行の考えは。

課長 バス運行全般でノウハウのある民間企業との連携や委託業務が可能となれば高い効果が期待でき、持続可能な公共交通の確保にもつながるため、調査研究したい。

課長 一般タクシーや定時路線バスとの競合、児童生徒の通学路線という課題もある。29年度にコミュニティバス再編検討調査の中で、シャトルバスの運行も合わせて検討したい。



植松 英樹 議員



高齢者施策 3点セット

Q 高齢者タクシー・バス利用助成への配慮を

A 必要に応じて検討していく

助成制度の充実を

問 助成対象75歳の基準日を4月1日としている理由は。

課長 有効期間が当該年度の4月1日から翌年3月31日の1年間であること。

問 高齢者タクシー・バス利用助成事業の利用状況は。

長寿介護課長 29年1月末時点で、対象者4千284人に対し、申請は2千51件で、47・9%の申請率となっている。

また、75歳以上であれば後期高齢者保険証により本人確認が容易なことから、事務の効率化などを検討した中で制度化した。

問 誕生日を迎えた方は、誕生月か、その翌月から助成対象となるよう制度の見直しを。

課長 28年4月2日以降に75歳に到達している方に不公平感を与える恐れがあるため、基準日の変更は考えていない。

住民福祉部長 今後、申請件数や利用状況などを検証しながら、より高齢者にとって効果的な事業となるよう、必要に応じて検討していきたい。

Q 町長の加療が続く中での行政運営は

A 町組織が一体となって取り組んでいく

行政運営の状況

問 28年8月からの町長の入院・加療により、各種施策を推進していく上で、意思決定過程はどのようなになっているのか。

副町長 町長は入院された当初から町政施策推進の意思決定の判断は、何

ら支障のない状況であったので、私や総務部長が病院に向き町政の情報提供を行うとともに、さまざまな重要案件の町長の意思・意向を確認した上で、施策を推進してきた。29年度予算案なども、1月10日に町長ヒヤリングを行い、各部長から町長に各部門の懸案事項や

課題を示し判断を仰ぐなど、従前と変わらない意思決定過程を踏んでいる。

問 行政運営上のガバナンスや危機管理体制など、指示命令系統を心配する声がある。今後どのように行政運営を担うのか。

副町長 行政運営上の意思決定は支障のない状況

であり、町長の指示のもとガバナンスや危機管理を行い、引き続き円滑な行政運営は可能である。

ただし、町長は言語に支障がある状況が続いており、職員が今まで以上に町長の意思を的確に把握し、行政運営に反映できるように町組織が一体とな

※ガバナンス…統治、組織をまとめて治めること。



新旧の下土狩駅



宮口 嘉隆 議員

Q

魅力ある街並み景観を生かした戦略を

A

知名度向上やイメージアップをはかる

魅力ある街の発信は

町の玄関口の整備を

問 町の統一したイメージがないという具体的見解は。また、今この統一的なイメージづくりを表に出した理由は。

総務部長 現在、町は交通利便性、子育て施策などの外部からの評価がイメージとして取り上げられがちであるため、何が全国に発信できる魅力・強みなのかを町民や各種団体などに参画いただき、共通認識することが重要であると考えている。そのため、28年度から町合

計画後期基本計画重点プロジェクトとして町の知名度やイメージアップのための都市ブランド戦略に取り組んでいる。

問 以前より町の玄関口は下土狩駅という考えに変わりはないか。

建設計画課長 駅の周辺は交通結節点としての役割を担っているため、町の玄関口としての認識に変わりはない。

問 小さくなったが下土狩駅の駅舎が新築された。駅前整備は、魅力ある町づくりの出発点であり重要課題では。

課長 下土狩駅前広場はJR東海所有の土地であり、整備を行うには、さまざまな協議を行う必要があるため、町が直ちに整備する考えはない。

問 旧駅舎の空間に集客や交流をはかるための整備が必要と考えるが見解は。

課長 下土狩駅舎はJR東海が所有し管理している。町が新たに整備する考えはない。なお、解体後の余剰地は、当面は駐車場として利用すると聞いている。

問 屋根のある待合室、ベンチなどがこれからの高齢化社会には必要であるが見解は。

都市環境部長 町が直ちに整備する考えはないが、将来の計画である都市計画マスタープランの見直し、立地適性化計画の策定を進める中で考え方を整理していく。

問 水と緑と文化の町のモニュメントや照明灯の増設や排水が悪い駅前通路の整備が必要と考えるが見解は。

建設計画課長 駅前広場はJR東海が所有し管理している。駅前広場の整備と同様でJR東海とのさまざまな調整が必要で課題も多く、町が新たに整備する考えはない。道路の排水補修はJR東海と協議していく。

問 ジオ散歩ルートの緑化、歩道や生活道路の舗装の整備を。

工事管理課長 町のジオポイントを中心とする歩行者ネットワークの構築のため改修を進めている。特に町道732号線の歩道整備は今後行う。



大沼 正明 議員



段差解消が望まれる地区センター駐車場

Q

目の不自由な方に配慮と支援を

A

職員は親切丁寧な対応をする

視覚障がい者の移動支援の現状は

問 町には、点字ブロック設置基準があるのか。

工事管理課長 「長泉町の構造の技術的基準等を定める条例」や「長泉町移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める規則」を設置基準としている。

問 町内の音響装置付き信号機の現状と今後の設置予定は。

地域防災課長 現在町内では、役場庁舎前交差点と長泉なめり駅前交差点の2カ所に設置されている。警察による今後の設置予定は未定との回答を得ている。

問 福祉避難所の南部地区センター南側駐車場に、点字ブロックを敷設したスロープの整備を。

総務部長 地区センターと南側駐車場とはかなりの高低差があり、施設利用者の利便性向上にはスロープ整備などが望ましいと認識しているが、駐車場地権者からは構造物の設置の同意は得られていない。29年度予算でセンター用地取得の予算を上程しており、今後、駐車場地権者の意向なども十分踏まえた上で、引き続き検討する。

問 公共施設の点字案内は十分か。

企画財政課長 明確な設置基準はないが、住民が不自由を感じる部分がある場合は、内容を検討し適切な対応をはかる。

問 点字案内掲示板の保守点検の現状は。

課長 各施設の職員に適宜点検させ、すり減ったり、破損したものを確認した際は、速やかに改善するように指導する。

問 町の施設に視覚障がい者誘導用ブロックボイスを導入する考えは。

課長 当町の公共施設では、南部地区センターの正面出入口に設置されている。大都市の公共施設は、施設職員では対応しきれないため、ブロックボイスの導入は有効と思われる。当町の施設規模では、目の不自由な方が施設に来場の際は、施設職員が率先して親切丁寧な対応をすることが可能と考える。

問 町のホームページには声の広報がある。選挙時に目の不自由な方が不利益にならぬように、声の選挙公報の実施を。

行政課長 目の不自由な方への立候補者の情報提供は、全国的な選挙管理委員会の課題となっている。今後、他自治体の状況を注視しながら情報提供の手法を研究する。

問 点訳ボランティア、代読ボランティア、代書ボランティア育成のための協力体制は。

福祉保険課長 長泉町社会福祉協議会と連携を取りながら、ボランティア育成を進めている。



定期点検を実施



土屋 誠 議員

Q 東京オリンピックの事前合宿誘致計画は

A 対応する整備条件が厳しく進んではない

トップアスリートとの
出合いのチャンス

問 町は都市へのアクセ
スが良く風光もよい。豊
富な地場産品で選手への
賄もできキャンプ地には
最適地である。町内のス
ポーツ振興や子どもたち
の夢を育む良い機会とな
るが、現状は。

健康増進課長 大会組織
委員会に受け入れの意思
表明をしているが、事前
合宿には、滞在中の移動
費や宿泊費の負担、競技
組織基盤の構築、設備の
整備やセキュリティ対策
など、誘致へのハードル
が高い状態にあり積極的
な活動は進んでいない。

問 今後の対応は。
住民福祉部長 町単独で
の誘致活動は考えていな
いが、近隣市町との連携
が可能であれば、エキシ
ビジョンマッチなどの開
催を模索したい。
問 産業廃棄物の不法投
棄の早期発見、早期撤去、
未然防止強化を。
くらし環境課長 27年か
ら不法投棄監視担当職員
を配置し、監視や警察署
と速やかな対応をしてい
る。また監視カメラ1台
を追加した。県も一般県
民からの通報制度「不法
投棄110番」を設置す
るなどの対策をとってい
る。

Q 東名高速道路上の跨道橋[※]の安全確保を

A 中日本高速道路(株)と協議し安全管理に努める

東名高速道路の跨道
橋は

問 東名開通48年が経ち、
町内11カ所の跨道橋のう
ち東野I橋・大峰I橋・
南一色橋は交通量が多い。
特に南一色橋は1時間で
上下合わせて264台
(3月2日)の車両通行
があった。対応は。

工事管理課長 東名・新
東名高速道路の跨道橋合
計20橋を29年度に定期点
検を実施する。南一色橋
は町指定の緊急輸送路で
もあり27年に改修の検討
を行い橋梁の新規架け替
えも含め、今後さらに整
備手法など詳細に詰めて
いきたい。東名高速道路
の跨道橋は中日本高速道

路(株)と引き続き協議を進
める。また、駿河平南一
色線の一部区間の道路改
修を進めた。
**北部地域の交通渋滞の
解消を**
問 新設道路の可能性は。
都市環境部長 県立静岡
がんセンター周辺や工業
団地への新たなアクセス
道路の可能性を調査して

※跨道橋…道路の上を超えるための橋。

期待しています

私の要望・意見

2月1日号の「わが町たんけんクイズ」に応募していただいた中から、
ご意見を抜粋して紹介します。

議員さんたちが、議会
で質問したことが回答と
一緒に書いてあつてわか
りやすかった。先月、国
会議事堂に遠足に行き、
その時に教わったことと
比較して、流れがわかっ
て興味がわいた。

(10代 男性)

鮎壺公園予定地の記事
に注目しました。転入し
てきて鮎壺の滝を訪れた
のは、だいぶ時間がたつ
てからでした。その理由
は「駐車場がないため、
行きにくそう。」という
もの。訪れてみると、壮
大な滝で、知り合いが来
ると連れて行くようにな
りました。駐車場の問
題は変わりませんでした。
公園整備の際には、鮎壺
の滝訪問者の駐車場確保
も視野に入れてもらえ
ると、長泉の魅力アピ
ールの一手になるのでは
ないかと考えます。

(40代 女性)

「通行しやすい道路に」
とありましたが、幼稚園
の送り迎えや習い事の送
り迎えなど、子どもとよ
く歩く者としてはとても
ありがたいことです。長
泉町の道は狭く、歩道や
白線が少なく、子どもと
歩くには歩きにくく感じ
ます。健康のために歩く
大人にとっても安心して
歩けることは大切なこと
だと思います。

(30代 女性)

会議録もご覧下さい!

議会ながいずみで
は、紙面の都合によ
り内容を要約してあ
ります。質疑・答弁
の詳細は会議録に詳
しく掲載されていま
すので、ぜひご覧
ください。会議録は町
民図書館・役場行政
課・議会事務局にあ
ります。また、町のホームページでも
ご覧いただけます。



▲会議録検索システムトップ画面

6月定例会は
6月5日(月)に
開会予定です。

こども交流センターを視察

3月31日に、こども交流センターの内覧会が行
われました。新たな子育て支援の拠点として、期待
しています。



自治功労賞 受賞



全国町村議会議長会
から、永年議員活動
を続けている(15年)
四方義男議員が表彰
されました。

議員が
聴く!

まちかどインタビュー

～転入者の声～



①どちらから転入されましたか。②長泉町を選んだ理由は。
③今までの街と比べて印象は。④町内のお気に入りの場所は。⑤町に望むことは。

①愛媛県今治市

②主人の地元

③ゴミの分別が細かいなあと。

④ウエルピアながいすみ。

施設が充実していて。

⑤バスの路線がもう少しあってもいいかな。

(40代女性)



①清水町

②子どもに優しい街と聞いて。

③子育てしている方が多いと感じた。

④まだわからない。

⑤国道1号線ガード下の公園をきれいにしてほしい。(遊具がサビだらけ)

本宿の信号の渋滞を何とかしてほしい。

(20代女性)

ご意見ありがとうございました。



わが町 たんけんクイズ

ここはどこ
でしょう?

Vol.120



「〇ヶ淵」
ヒント…長久保城をめぐる合戦で、
鎧を沈めた淵という伝説がある。

町内にあるジオポイントを出題します。○の中に入る言葉をお答えください。正解者の中から抽選で10人の方に図書カードを贈呈します。

応募方法

●はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、議会ながいすみの感想を書いてお送りください(お寄せいただいたご意見は紙面で紹介させていただきます)。

※メ切は5月31日(水)消印有効です。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先

〒411-8668
長泉町中土狩828番地
長泉町議会
広報広聴委員会

前回の正解は

「牛」でした。

(応募総数31通)

編集後記

29年度予算が原案どおり可決され、新たな期を迎えました。今期より、幼保連携型町立認定こども園、こども交流センター「パルながいすみ」もオープンしました。また、長泉小学校近くには、さくら放課後児童会も増設され、町内各小中学校には、ICTを活用した学習環境整備として、電子黒板を増やす予定で計画を進めています。現在の課題である待機児童対策にも行政と議会連携をとり、二つ柔軟に対応し、子育て教育環境の充実に向け取り組んでまいります。

発行責任者

(杉森)

広報広聴委員会

議長 柏木 豊
委員長 栗原 睦明
副委員長 杉森 賢二
委員 山田 勝
植松 英樹
藤村 郁人
下山 哲夫
大沼 正明
小永井 康一